

〈NGO・外務省定期協議会 2022 年度第 1 回 ODA 政策協議会 議題案／質問状記入シート〉

- * 分量は問いませんので、必要に応じてページ数を追加してください。
- * 複数の議題(案)を提案される場合でも1議題ごとに1)～5)を記入ください。
- * 記入に関してわからない箇所は、とりあえず空欄で出していただいても結構です。

1. **議題案名**:「我が国の立場と相容れない、又は我が国に関する事実誤認に基づく記述についての情報提供」について

2. **議題の背景**:

小野田紀美参院議員が2022年7月13日にTwitterで以下のように述べている

(https://twitter.com/onoda_kimi/status/1547095119387512832)。

かねてより部会で、過日委員会でも質問していた「我が国の立場と相容れない、又は我が国に関する事実誤認に基づく記述についての情報提供」の窓口が外務省のサイトに導入されました！スパム対策でメルアドリンク無しですが今後我が国へのネガキャン等ありましたらこちらまで！

https://www.mofa.go.jp/mofaj/p_pd/pds/page22_003885.html

3. **外務省への質問(論点を詰めるために事前に確認しておきたい事実関係などがあれば)**:

- (1) 情報提供の窓口は、どのような経緯で設置が決まったのか。
- (2) 情報提供の窓口は、報道発表などでみつけることができなかったが、いつから設置されているのか。
- (3) 提供された情報は、これまでどう処理されてきたのか。
- (4) 「我が国の立場と相容れない」「我が国に関する事実誤認に基づく記述」とは、どのような内容を想定しているのか。

4. **議題の論点(定期協議会場で主張したいことや、外務省に聞きたいこと)**:

令和3年度予算の柱3「国際社会の連携・協力を一層進め、「包容力」のある外交を推進」で、「(2)戦略的対外発信・情報収集の強化」が謳われていた。「我が国の立場と相容れない」記述について情報収集することは「包容力」のある外交だといえるのか、表現・言論の自由を脅かしかねない、それこそ民主主義への挑戦ではないかと懸念される。

➤ 氏名: ODA政策協議会NGO側コーディネーター一同